

# 地域リハビリテーション支援センターだより

(神奈川県リハビリテーション支援センター)

2019年4月発行 NO-71

地域リハ支援センター



2019年度

## 地域リハビリテーション支援センターの 活動に向けて

この支援センターニュースを御覧になる頃は、新年度を迎え、思いのほか長く咲き誇った桜の木も、新緑の時期を迎えていると思います。この5月には、元号も“平成”から“令和”に変わり、新しい時代へまた一步踏みだします。神奈川県総合リハビリテーションセンターは、今年度の7月には、センター全体の再整備が終了の見込みで、グランドオープンとなります。さて、私どもの担当する地域リハビリテーション支援センターは、神奈川県における地域リハビリテーションを充実させるため、神奈川県より神奈川県リハビリテーション支援センターとして指定を受けております。地域リハビリテーションと一口に言っても判りにくいと思いますが、市町村や小中学校区など、そこに生活する人々の顔が見える地域社会を構成し、これを最小単位として、そこに住む全ての人がそれぞれのライフステージにあわせて、生き生きと生活してゆける地域社会を作り維持してゆくことを言います。そのため、障がいのある方もない方も子供も高齢者も、地域社会の構成員として自立を目指し(自助)、ささやかな支援の気持ちを持ち(互助)、健康を維持するサービスやリハビリテーションを提供する仕組みを作り(共助)、公的機関はこれをしっかり地域に定着させること(公助)が大切です。自立支援法や医療保険、介護保険もこの原則に沿って改正され、市町村も各種会議や委員会を立ち上げその充実に努めており近年は現場への浸透が進展しております。私ども地域リハビリテーション支援センターも、研修事業やリハビリ相談、リハビリテーションフォーラムを開催し、私どもリハビリテーション事業団の持つ総合リハビリテーションのノウハウを提供し、地域社会において社会的リハビリテーションの構築を通してお役立ち出来ればと思っております。

神奈川県リハビリテーション支援センター

所長 村井 政夫



(地域支援室メンバー)



(高次脳支援室メンバー)

## 就任の挨拶

「令和」が始まり、「平成」が終える年、また神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備が完成する年、そんな節目の年に地域リハビリテーション支援センター副所長兼地域支援室長に就任しました磯部です。40年近く神奈川リハ病院、七沢リハ病院で理学療法士として臨床にあたってきました。これまで、支援センターが地道に行ってきた、「互助」、「自助」、「公助」、「共助」を根付かすための活動である、研修事業、相談事業、リハビリテーションフォーラムなど障害や障がい児者を広く理解していただくことに引き続き務めていきます。質の高い包括ケアサービスを目指すためには質の高いリハビリテーションが必要です。それも地域密着が必要となります。ここでのリハビリテーションは機能回復のみを目標とするものではなく、障がい児者を含む地域住民が生き生きと豊かな生活を送ることを目標とするものです。そんなリハビリテーションに係る多くの県民に、県をはじめ各市町村や各団体と連携し一緒に支援できるよう努めていきます。

(磯部 貴光)

## 地域支援室



## リハビリテーション専門相談

昨年度のリハ専門相談は、新規相談が113件ありました。障害別は、脳血管障害(23件 20.4%)、神経・筋疾患(20件 17.7%)、後天性脳損傷(16件 14.2%)、脳性麻痺(14件、12.4%)、骨関節疾患(11件、9.7%)、加齢・切断等(11件、9.7%)、知的障害(7件 6.2%)、脊髄損傷(4件 3.5%)となりました。相談依頼元としては、本人家族(24件 21.2%) (※本人家族から相談があった場合には、介入している地域内の支援者と連絡を取り、支援ニーズを

確認して、地域内の支援者とともに支援を行う二次的支援の形をとっています)、障害者相談支援事業所(18件 15.9%)、医療機関(17件 15%)となっています。相談内容では、支援内容の検討(34件 30.1%)、補装具・福祉機器(28件 24.8%)、身体機能評価(17件 15%)、医療面(12件 10.6%)でした。依頼元の圏域ですが、県央(34件 30.1%)、湘南西(21件 18.6%)、湘南東(13件 11.5%)の順となりました。

昨年度からは、リハ専門相談での具体的な対応や介入のイメージを持っていただけますように、この「便り」に掲載した支援事例をホームページ上にて紹介をさせていただいています。また、地域でリハビリ専門職と接点を持つ機会が少ない障害のある方にも支援を提供できるように、市町村での相談支援専門員の連絡会等でも本事業の紹介をさせていただきました。今年度も、地域でのリハビリニーズに対応できますよう、地域の支援者に皆様と連携した支援を心掛けたいと思います。

(瀧澤 学)

### ◆平成30年度相談件数◆

4～3月(3/22時点)	新規	継続	電話	訪問	来所	メール
脳性麻痺	14	53	45	11	11	0
神経・筋疾患	23	64	62	16	7	2
脳血管障害	20	9	22	1	2	4
脊髄疾患	6	12	16	0	2	0
脊髄損傷	11	15	19	4	3	0
骨関節疾患	4	4	7	1	0	0
後天性脳損傷(除CVA)	16	16	24	4	0	4
知的障害	7	3	6	2	2	0
内部疾患	0	0	0	0	0	0
その他(切断・加齢等)	11	6	13	2	1	1
不明	1	0	1	0	0	0
合計	113	182	215	41	28	11

4～3月(3/22時点)	訪問	来所
補装具・福祉用具機器	22	16
環境整備	6	5
身体機能評価	12	2
ADL指導	0	0
訓練プログラム指導	0	0
介護指導	1	2
支援内容検討	0	2
医療	0	1
その他	0	0
合計	41	28

今年度も内容盛り沢山!

# 2019年度リハビリテーション専門研修

毎年地域リハビリテーション支援センター研修は、医療・介護・福祉などの多職種で学ぶことができ、研修を通じて相互の理解が深まるように工夫をしています。また講義だけでなく、実習やグループワークなど様々な形態で、主体的な学びをサポートし、多くの方々に参加いただいています。内容も多種多様で、今年度も新しい研修を企画しております。開催日の約2か月前から募集を開始します。すでにいくつかの研修の募集を開始しています。日頃の臨床に役立つ研修だと思えますので、日程や研修の内容をご確認の上ぜひご参加ください。皆様の参加をお待ちしています。

(一木愛子)

## ◆研修計画◆

研修の詳細・お申込みはこちらをクリック



地域リハ支援センター



No.	研修名		開催月日	定員	対象職種	会場
1	セラピストのためのハンドリング入門		2019年5月11日(土)	50人	PT・OT	神奈川県八病院
2	脳血管障害の評価と治療		6月1日(土)	24人	PT・OT	神奈川県八病院
3	股関節症のリハビリテーションの実際		6月8日(土)	24人	PT・OTなど	神奈川県八病院
4	知的障害の方の身体機能低下への対応		6月18日(火)	40人	福祉職・介護職など	神奈川県八病院
5	摂食嚥下障害のリハビリテーションの実際		6月26日(水)	30人	医療職・福祉職・介護職など	神奈川県八病院
6	高次脳機能障害セミナー	小児編	7月6日(土)	30人	教育・医療・福祉関係者など	おださがプラザ
7	脊髄損傷のリハビリテーションの実際	理解編	7月31日(水)	30人	医療職・介護職など	神奈川県八病院
8	からだにやさしい介助入門1	基礎編	7月10日(水)	30人	福祉職・介護職など *全日程出席できる方を対象としています。	神奈川県八病院
9	からだにやさしい介助入門2	移動編	7月24日(水)			
10	からだにやさしい介助入門3	ADL編	8月6日(火)			
11	PT・OTのための土曜教室		7月~11月の土曜日 *月1回開催	24人	PT・OT *全日程出席できる方を対象としています。	神奈川県八病院
12	高次脳機能障害セミナー	理解編	8月24日(土)	200人	限定なし	県総合医療会館
13	視覚障害のある方への支援		9月10日(火)	20人	医療職・福祉職・介護職など	神奈川県八病院
14	住宅改造・改修セミナー		9月28日(土)	30人	医療職・ケアマネ・建築関係者など	神奈川県八病院
15	褥瘡予防セミナー		10月9日(水)	50人	医療職・福祉職・介護職など	神奈川県八病院
16	(新) PT・OTのための臨床動作分析		10月12日(土)	30人	PT・OT	神奈川県八病院
17	排泄ケアの知識と実践		10月30日(水)	50人	医療職・福祉職・介護職など	神奈川県八病院
18	(新) 身体障がいがある方へのIT支援		11月16日(土)	20人	教育・医療・福祉関係者など	神奈川県八病院
19	高次脳機能障害セミナー	実務編	11月23日(土)	50人	医療職・福祉職など	厚木シティプラザ
20	脊髄損傷のリハビリテーションの実際	実務編	11月30日(土)	30人	看護師・PT・OTなど	神奈川県八病院
21	障がいのある方への在宅就労支援		12月14日(土)	30人	医療職・福祉職など	おださがプラザ
22	からだにやさしいポジショニング		12月17日(火)	30人	医療職・福祉職・介護職など	神奈川県八病院
23	車椅子シーティングの理論と実際		2020年1月25日(土)	30人	医療職・福祉職・介護職など	神奈川県八病院
24	脳血管障害のリハビリテーションの実際	下肢装具編	2月1日(土)	30人	PT・OTなど	神奈川県八病院
25	高次脳機能障害セミナー	就労支援編	2月8日(土)	40人	医療職・福祉職など	おだわら市民交流センターUMECO
26	(新) ロボットを活用したリハビリテーションの実際		2月15日(土)	20人	PO・OT・エンジニアなど	神奈川県八病院
27	かながわりハビリテーション・ケアフォーラム		2月22日(土)	150人	限定なし	横浜情報文化センター

◆お問い合わせ(平日/8:30~17:15)◆

電話) 046-249-2602

担当: 小泉・一木

# 高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業と高次脳機能障害支援室について

高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業は、障害者総合支援法の地域生活支援事業の都道府県が実施する専門性の高い相談支援事業に位置づけられています。

神奈川県では、平成18年から神奈川県総合リハビリテーションセンターが支援拠点機関となり、地域リハビリテーション支援センターに高次脳機能障害支援室が設置されています。医師、支援コーディネーター、臨床心理士、職業指導員と共に、定期的に事業全体の運営や個々の事業について検討を重ねています。事業は、個別支援、地域支援、連携構築、普及啓発を4本柱とし、年4回の高次脳機能障害セミナーの開催（小児編、理解編、実務編、就労支援編）、医療・福祉・介護・就労機関の連携やスキルアップを目的とした「事例検討会」、高次脳機能障害者支援を専門とした機関で行う「高次脳機能障害支援ネットワーク連絡会」、家族会（ナナの会）と連携した地域でのピアサポート体制の場づくりや、地域での拠点機関の支援力向上を目指す「地域当事者家族会（相模原・大和・小田原・藤沢・伊勢原で開催）」を行っています。

地域の支援機関や医療機関、家族会等の様々な協力をいただきながら築き上げてきた高次脳機能障害支援室も節目の10年目を迎えます。今年度新しい令和時代の幕開けとともに、これからも地域に根差して展開できるよう、多様性を視野に入れ、お互いがエンパワメントされるような関係性を築いていきたいと考えています。（中澤 若菜）

## 第6回 「Rusk研究所の神経心理ピラミッド」

Hi、みなさん。お元気でしょうか。今回は、記憶障害について話をさせていただきました。記憶の問題に対処するには、記憶の問題だけを考えるのではなくその他の機能も考えないとならないという点が大きなポイントです。では、実際にはどう考えればよいのでしょうか。今回はこの点について触れたいと思います。

米国ニューヨーク大学 Rusk 研究所では、後天性脳損傷による高次脳機能障害を神経心理ピラミッドと呼ばれる独自の方法でまとめています（図）。これは認知機能が階層構造を形成していることを示しています。かつその順番も考えられており、下の階層にある機能はその上にあるすべての機能に影響を及ぼしていると考えます。例えば、この考え方に基づけば、ピラミッドの中ほどにある「記憶」を正しく機能させるには、記憶機能そのものだけでなくその下位にある情報処理や注意力、抑制や発動性、覚醒などにも配慮を要することになるわけです。

このピラミッドは、欧米の認知リハビリテーションの経験の蓄積に、Rusk 研究所の長年の臨床経験を合わせて作られてきた仮説です。そして、現在もより良い形にしようと改訂が続けられています。用いられている用語に独自のものが多く、検証にも正直なところ課題が残ります。しかし、例えば、認知機能が階層構造を構成するという発想は、我が国の高次脳機能障害のリハビリテーションに大きな影響を与えました。また、実際の臨床の場でも対応を考える際に、多くのヒントがもらえる図にもなっています。なかなか味わいの深いピラミッドです。

(Have a nice Platinum Week holidays!)

(青木 重陽)



図. Rusk 研究所の神経心理ピラミッド。左は旧バージョンですが、こちらの方がシンプルでわかりやすい感じもあります。右は新バージョンです。新たな項目が増えていますが、基本的な構造は共通です。（参考）立神粧子。神経心理ピラミッド。Yehuda Ben-Yishay、大橋正洋（監修）立神粧子（著）。前頭葉機能不全その先の戦略-Rusk 通院プログラムと神経心理ピラミッド。医学書院、2010、pp53-114

（編集後記）七沢の桜もほぼ終わり、少し暑さを感じるこの頃です。新年度が始まり、何かと落ち着かない毎日ですが時間は待ってくれません。研修会も順次始まります。Now, Let's begin our job. (Y.I)

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢 516  
 神奈川県総合リハビリテーション事業団  
 地域リハビリテーション支援センター  
 TEL:046-249-2602 FAX:046-249-2601